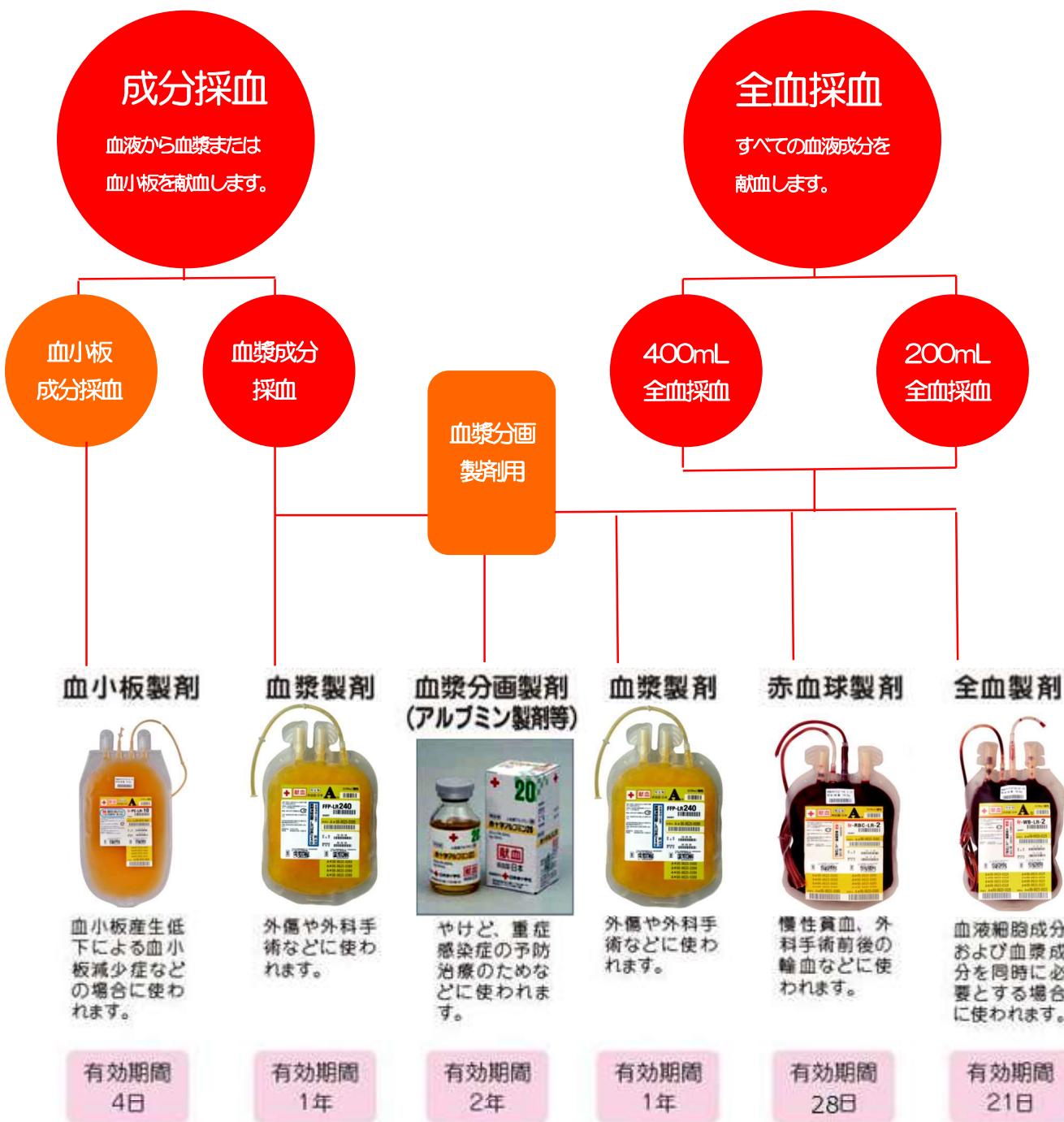


献血の種類と血液製剤

献血には、全血献血と成分献血があります。

全血献血には、400mL献血と200mL献血があり、血液中のすべての成分を採血する方法です。

一方、成分献血には血小板成分献血と血漿成分献血があります。成分採血装置を使用して血液中から血漿や血小板といった特定の成分だけを採血し、体内で回復に時間がかかる赤血球などの成分は再び体内に戻す献血方法です。そのため、成分献血は体への負担も軽いという特長があります。



*主な製剤についての有効期間を示しています。